



浦島伝説

平成31年2月12日

第35号

道徳性高まっていますか ~「人間としての生き方を考える」道徳推進中!~

来年度から、道徳の時間が「特別の教科 道徳」となります。これに先がけて、本校では平成28年度から先行的に取組を進めてきました。市内・県内でもまだ実践例が少ない中、本校の取組は、県下でも胸を張れるものになっていると確信しています。

先日、ある方から、「どの教室でも、一生懸命考え、自分の考えを素直に伝え合っていますね」という感想をいただきました。道徳性、高まっていますか。

**教材開発
(授業)**

教材や資料の作成、ローテーション道徳、研究授業・討議会



来年度から使用される教材を一足早く取り入れ、授業づくりを工夫しています。また、TTやローテーション道徳（1人の先生が他のクラスでも授業を行う）にも、積極的にチャレンジしています。

教員の方でも、授業後に討議を行い、授業の進め方や生徒の反応等について振り返り、授業改善に生かしています。

- 【右上】 1年授業「初めての伴奏」
- 【左上】 2年授業「地域を誇りに」
- 【左下】 3年授業「がんばれ おまえ」
- 【右下】 授業後の研究討議

啓 発

(環境づくり)

道徳通信「こころの玉手箱」の発行、校内の環境づくり

写真は、各学年の道徳コーナーです。今年度の道徳の足跡が掲示され、学びの積み重ねが感じられます。

また、毎月15日（イ〜なの日）の読み聞かせによる「朝の道徳」も定着しています。さらに、「こころの玉手箱」で生徒の感想を紹介してきました。

こうした取組をきっかけに、各ご家庭でも、人間としての生き方についての会話が、これまで以上に深まることを願っています。



朝の道徳

「イ〜なの日」の全校放送による読み聞かせ（一斉道徳）